

特定施設入居者生活介護

介護予防特定施設入居者生活介護

運営規程

有限会社 ウェルネス

(事業の目的)

第1条 有限会社ウェルネスが開設する介護付有料老人ホーム シニアヴィラ パトリ  
(以下「事業所」という)の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の生活相談員、看護職員又は介護職員、機能訓練指導員及び計画作成担当者(以下「生活相談員等」という)が、要介護状態又は要支援状態にある高齢者に対し、適正な特定施設入居者生活介護及び指定介護予防特定施設入居者生活介護を提供することを目的とする。

(運営の方針)

第2条 特定施設入居者生活介護の提供に当たって、事業所の生活相談員等は、特定施設サービス計画に基づき、入浴、排泄、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話を行うことにより、要介護状態となった場合でも、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう援助を行う。

2 介護予防特定施設入居者生活介護の提供に当たって、事業所の生活相談員等は、介護予防特定施設サービス計画に基づき、入浴、排泄、食事等の介護その他の日常生活上の支援、機能訓練及び療養上の世話を行うことにより、要支援状態となった場合でも、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって要支援者の生活機能の維持又は向上を目指すものとする。

3 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- ① 名称 介護付有料老人ホーム シニアヴィラ パトリ
- ② 所在地 豊川市国府町下河原3-1

(職員の職種、員数及び職務の内容)

第4条 事業所に勤務する職種、員数及び職務の内容は次のとおりとする。

- ① 管理者 1名 常勤兼務(通所介護事業所の管理者を兼務)
- ② 従業者
  - 生活相談員 1名 常勤専従1名
  - 看護職員及び介護職員
    - 看護職員 4名 常勤専従2名、  
非常勤専従2名
    - 介護職員 19名 常勤専従10名、  
常勤兼務1名(計画作成担当者と兼務1名)  
非常勤専従8名

看護職員及び介護職員は、要介護者等の特定施設入居者生活介護及び指定介護予防特定施設入居者生活介護の提供を行うが、要介護者等のサービス利用に支障がないときは、要介護者等以外の入居者にサービスの提供を行う。

計画作成担当者 介護支援専門員

2名 常勤専従1名、常勤兼務1名（介護職員と兼務）

機能訓練指導員 1名 常勤専従

従業者は、指定特定施設入居者生活介護及び指定介護予防特定施設入居者生活介護の提供を行う。

③ 事務職員 1名 常勤専従

必要な事務を行う。

（入所定員及び居室数）

第5条 指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護の入所定員及び居室数は次のとおりとする。

① 有料老人ホーム定員44名の内、指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護の定員は44名とする。

② 居室数44室の内、指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護の居室は44室とする。

（特定施設入所者生活介護の内容及び利用料等）

第6条 指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護の内容は次のとおりとし、指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護を提供した場合の利用料の額は、介護報酬の告示上の額とし、当該指定介護予防特定施設入居者生活介護及び指定特定施設入居者生活介護が法定代理受領サービスであるときは、介護報酬告示上額に各利用者の介護保険負担割合証に記載された負担割合に乗じた額とする。

① 入浴（週2回以上）、排泄、食事等介護及び日常生活上の世話

② 日常生活動作の機能訓練

③ 療養上の世話

④ 健康チェック（月1回）

⑤ 機能訓練加算

⑥ 医療機関連携加算

⑦ 夜間看護体制加算

⑧ サービス提供強化加算

2 利用者の選定による介護その他の日常生活上の便宜に要する費用は、別途料金表による。

3 おむつ代は、300円／枚を徴収する。

4 日常生活において通常必要となる費用で利用者が負担すべき費用は、実費を徴収する。

5 前各項の費用の支払いを受ける場合には、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明した上で、支払いに同意する旨の文書に署名（記名押印）を受けることとする。

\* 2～3の家賃、管理費は非課税ですが、あとの金額表示は税別とする。

(施設の利用に当たっての留意事項)

第7条 生活相談員等は、利用者に対して次の点に留意するよう指示を行う。

- ① 共有の施設・設備は他の迷惑にならないように利用する。

(緊急時等における対応方法)

第8条 生活相談員等は、利用者に病状の急変、その他緊急事態が生じたときは、速やかに主治の医師又はあらかじめ定めた協力医療機関に連絡する等の措置を講じ、管理者に報告しなければならない。

(非常災害対策)

第9条 事業所は、防火管理についての責任者を定め、非常災害に関する防災計画を作成し、非常災害に備えるため、定期的に避難・救出等訓練を行う。

(その他運営についての留意事項)

第10条 事業所は、生活相談員等の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

- ① 採用時研修 採用後1ヶ月以内
- ② 継続研修 年1回
- 2 従業者は、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。
- 3 従業者であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者でなくなった後においても、これらの秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容に含むものとする。
- 4 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要事項は、シニアヴィラ パトリ入居者と事業者で設ける運営懇談会において協議することとする。

付則 この規程は、平成23年11月1日から施行する。

改訂 平成26年4月1日から施行する。

改訂 平成27年4月1日から施行する。

改訂 平成28年6月1日から施行する。

改訂 平成29年6月1日から施行する。

改訂 平成30年4月1日から施行する。